

## 第 51 回全日本総合馬術大会 2021

### CCI3\*-S/CCI2\*-L **Yamanashi**

#### 実施要項

1. 主 催 公益社団法人 日本馬術連盟
2. 期 日 令和3年10月22日(金)～24日(日)
3. 運 営 全日本総合馬術大会実行委員会
4. 後 援 日本中央競馬会
5. 会 場 **山梨県馬術競技場**  
**山梨県北杜市小淵沢町10060-3**
6. 競技種目

#### 第1競技 全日本総合馬術選手権競技 (CCI3\*-S)

馬場馬術競技	F.E.I. 総合馬術競技・馬場馬術課目スリースター-B (2021)
クロスカントリー競技	全 長 3,025～3,575m 分速 550m 飛越数 27～32 個 高 さ 固定障害 1.15m 以内 ブラシ障害 1.35m 以内 幅 最も高い部分 1.60m 以内 土台 2.40m 以内 高さのない障害 3.20m 以内 飛び降り 1.80m 以内
障害飛越競技	全 長 600m 以内 分速 350m 障害数 10～11 個 (14 飛越以内) 高 さ 1.20m 以内 幅 オクサー 1.40m 以内 三段横木 1.60m 以内

#### 第2競技 CCI2\*-L 競技

馬場馬術競技	F.E.I. 総合馬術競技・馬場馬術課目ツースター-B (2021)
クロスカントリー競技	全 長 3,640～4,680m 分速 520m 飛越数 25～30 個 高 さ 固定障害 1.10m 以内 ブラシ障害 1.30m 以内 幅 最も高い部分 1.40m 以内 土台 2.10m 以内 高さのない障害 2.80m 以内 飛び降り 1.60m 以内

障害飛越競技	全 長 600m 以内 分速 350m 障害数 10～11 個 (13 飛越以内) 高 さ 1.15m 以内 幅 オクサー 1.35m 以内 三段横木 1.55m 以内
--------	--

第 3 競技 EV100 競技

馬場馬術競技	J.E.F. 総合馬術 上級課目 2020
クロスカントリー競技	全 長 2,000～2,500m 分速 500m 飛越数 20～25 個以内 高 さ 固定障害 1.00m 以内 ブラシ障害 1.20m 以内 幅 最も高い部分 1.15m 以内 土台 1.80m 以内 高さのない障害 2.40m 以内 飛び降り 1.40m 以内
障害飛越競技	全 長 350m～400m 分速 350m 障害数 10～11 個 (12 飛越以内) 高 さ 1.05m 以内 幅 オクサー 1.20m 以内 三段横木 1.40m 以内

第 4 競技 EV90 競技

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 中級課目 2020
クロスカントリー競技	全 長 1,800～2,300m 分速 450m 飛越数 17～22 個 高 さ 固定障害 0.90m 以内 ブラシ障害 1.10m 以内 幅 最も高い部分 1.10m 以内 土台 1.50m 以内 高さのない障害 2.00m 以内 飛び降り 1.20m 以内
障害飛越競技	全 長 350m～400m 分速 350m 障害数 9～10 個 (11 飛越以内) 高 さ 1.00m 以内 幅 オクサー 1.15m 以内 三段横木 1.35m 以内

第 5 競技 EV80 競技

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 初級課目 2020A
クロスカントリー競技	全 長 1,500～2,000m 分速 400m 飛越数 15～20 個

	高 さ 固定障害 0.80m 以内 ブラシ障害 1.00m 以内 幅 最も高い部分 1.05m 以内 土台 1.20m 以内 高さのない障害 1.60m 以内 飛び降り 1.00m 以内
障害飛越競技	全 長 350m~400m 分速 350m 障害数 9~10 個 (11 飛越以内) 高 さ 0.90m 以内 幅 オクサー 1.10m 以内 三段横木 1.30m 以内

第 6 競技 ジュニア総合馬術 I 競技

馬場馬術競技	J.E.F. 総合馬術 上級課目 2020
クロスカントリー競技	全 長 2,000~2,500m 分速 500m 飛越数 20~25 個以内 高 さ 固定障害 1.00m 以内 ブラシ障害 1.20m 以内 幅 最も高い部分 1.15m 以内 土台 1.80m 以内 高さのない障害 2.40m 以内 飛び降り 1.40m 以内
障害飛越競技	全 長 350m~400m 分速 350m 障害数 10~11 個 (12 飛越以内) 高 さ 1.05m 以内 幅 オクサー 1.20m 以内 三段横木 1.40m 以内

第 7 競技 ジュニア総合馬術 II 競技

馬場馬術競技	J.E.F. 総合馬術 中級課目 2020
クロスカントリー競技	全 長 1,800~2,300m 分速 450m 飛越数 17~22 個 高 さ 固定障害 0.90m 以内 ブラシ障害 1.10m 以内 幅 最も高い部分 1.10m 以内 土台 1.50m 以内 高さのない障害 2.00m 以内 飛び降り 1.20m 以内

障害飛越競技	全 長 350m~400m 分速 350m 障害数 9~10 個 (11 飛越以内) 高 さ 1.00m 以内 幅 オクサー 1.15m 以内 三段横木 1.35m 以内
--------	---

第 8 競技 ジュニア総合馬術 III 競技

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 初級課目 2020A
クロスカントリー競技	全 長 1,500~2,000m 分速 400m 飛越数 15~20 個 高 さ 固定障害 0.80m 以内 ブラシ障害 1.00m 以内 幅 最も高い部分 1.05m 以内 土台 1.20m 以内 高さのない障害 1.60m 以内 飛び降り 1.00m 以内
障害飛越競技	全 長 350m~400m 分速 350m 障害数 9~10 個 (11 飛越以内) 高 さ 0.90m 以内 幅 オクサー 1.10m 以内 三段横木 1.30m 以内

第 9 競技 複合馬術競技 120 クラス

馬場馬術競技	F.E.I. 総合馬術競技・馬場馬術課目スリースター-B (2021)
障害飛越競技	全 長 600m 以内 分速 350m 障害数 10~11 個 (14 飛越以内) 高 さ 1.20m 以内 幅 1.40m 以内

第 10 競技 複合馬術競技 105 クラス

馬場馬術競技	J.E.F. 総合馬術 上級課目 2020
障害飛越競技	全 長 350m~400m 分速 350m 障害数 10~11 個 (12 飛越以内) 高 さ 1.05m 以内 幅 1.20m 以内

第 11 競技 複合馬術競技 100 クラス

馬場馬術競技	J.E.F.総合馬術 中級課目 2020
障害飛越競技	全 長 350m~400m 分速 350m 障害数 9~10 個 (11 飛越以内) 高 さ 1.00m 以内 幅 1.15m 以内

## 7. 競技日程

	第 1～3 競技	第 4～8 競技	<u>第 9～11 競技</u>
10月21日(木)	第1回インスペクション		
10月22日(金)	<u>馬場馬術競技</u>		
10月23日(土)	クロスカントリー		
10月24日(日)	第2回インスペクション 障害馬術競技	障害馬術競技	

## 8. 競技規程

<選手権競技 (CCI3\*-S)、CCI2\*-L>

国際馬術連盟総合馬術規程 第25版(2021)

国際馬術連盟獣医規程 第14版(2021)

<第3競技～第11競技>

日本馬術連盟競技会規程 第33版

日本馬術連盟獣医規程

## 9. 参加資格

(1) 同一人馬の参加は、全競技を通じて1回限りとする。

(2) 選手

《選手権(CCI3\*-S)/CCI2\*-L 競技》

① 出場する選手の参加資格は FEI 規程による。

② 出場する選手は 2021 年の FEI 登録を完了していること。

《EV100/EV90/EV80/ジュニア総合馬術 I、II、III/複合馬術競技》

① 参加申込の時点で日本馬術連盟の会員であり、騎乗者資格 B 級以上の者。

② 同一競技において、異なる馬匹で 2 回まで出場できる。

ただし、参加申込選手が多数となった場合は制限することがある。

③ 申し込み時において、未成年者は、保護者の承諾を得ること。

④ EV100、EV90、ジュニア総合馬術 I、ジュニア総合馬術 II 競技に出場する選手は、エントリー時点で、出場する競技の 1 クラス下或いはそれ以上のクラスの公認競技において、クロスカントリー 競技の完走の実績があること（エントリー時に完走実績を入力すること）。

⑤ EV80、ジュニア総合馬術 III 競技に出場する選手は、エントリー時点で公認競技の EV80 競技あるいはそれ以上のクラスにおいて、クロスカントリー 競技の完走の実績があること（申し込み時に主な完走実績を入力すること）。

⑥ 選手の所属団体名は、参加申込時点での申告によるが、本連盟の団体会員のみ使用できる。

⑦ ジュニア総合馬術 I、II、III 競技の年齢制限は、10 歳となる暦年の始めから、22 歳となる暦年の終わりまでとする。

### (3) 馬 匹

#### 《選手権(CCI3\*-S)/CCI2\*-L 競技》

- ①出場する馬匹の参加資格は FEI 規程による。
- ②出場する馬匹は 2021 年の FEI 登録を完了していること。
- ③他の競技に重複して出場することができない。

#### 《EV100/EV90/EV80/ジュニア総合馬術競技 I、II、III/複合馬術競技》

- ①参加馬匹は、参加申込の時点で日本馬術連盟の登録馬であること。
- ②第 3 競技～第 11 競技に出場する馬匹は、同一競技内での出場は 1 回、複数の競技出場は 2 回を限度とするが、実行委員会が馬匹の福祉のために出場を認めない場合がある。
- ③ EV100、EV90、ジュニア総合馬術 I、ジュニア総合馬術 II 競技に出場するすべての馬匹は、エントリー時点で出場する競技の 1 クラス下あるいはそれ以上のクラスの公認競技において、クロスカントリー競技の完走の実績があること（申し込み時に主な完走実績を入力すること）。
- ④ EV80、ジュニア総合馬術 III 競技に出場する馬匹は、エントリー時点で公認競技の EV80 競技あるいはそれ以上のクラスにおいて、クロスカントリー競技の完走の実績があること（申し込み時に主な完走実績を入力すること）。

#### (4) 選手および馬匹の完走実績（今大会のみの緩和措置）

#### 《EV100/EV90/EV80/ジュニア総合馬術競技 I、II、III》

- ① EV100、EV90、ジュニア総合馬術 I、ジュニア総合馬術 II 競技に出場する人馬コンビネーションは、選手あるいは馬匹のいずれかがエントリー時点で出場する競技の 1 クラス下あるいはそれ以上のクラスの公認競技において、クロスカントリー競技の完走の実績があること。
- ② EV80、ジュニア総合馬術 III 競技に出場する人馬コンビネーションは、選手あるいは馬匹のいずれかがエントリー時点で EV80 クラスあるいはそれ以上のクラスにおいて、クロスカントリー競技の完走の実績があること。

### 10. 表彰式・褒賞

- (1) 表彰式は最終日に競技終了後行う。
- (2) 第 1 競技は 10 位までを入賞とし、第 1 位～第 3 位までの選手に賞状・メダル・厩舎掛けを贈る。また、入賞馬に馬リボンを贈る。
- (3) 第 1 競技の優勝者に日本馬術連盟会長賞、山本賞、日本中央競馬会賞を贈る。
- (4) 第 1 競技に入賞した馬匹の所有者に対し、以下の通り飼育奨励金を支給する。

飼育奨励賞 (単位：千円)

	1 位	2 位	3 位	計
第 1 競技 全日本総合馬術選手権	300	200	100	600

- ※ 支払いは銀行振り込みとし、振込先通知書類を大会終了後に実行委員会宛に提出すること。
- ※ この飼育奨励金は、表彰を受けた側の雑所得となるため、収入にあげる必要があり、申告の対象になる。
- (5) 第 2 競技～第 11 競技は、第 1 位に賞杯および賞状を贈る。また、6 位までを入賞とし、入賞者に馬リボンを贈る。

(6) 本大会上位クラスで優秀な成績を得た内国産馬は、内国産優秀乗馬奨励賞の選考対象となる。

#### 11. 参加申込

(1) 締め切り 令和3年9月27日(月) オンラインのみ

(2) エントリーの変更申込 FAX : 03-3297-5617

あるいは [sougouhonbu@equitation-japan.com](mailto:sougouhonbu@equitation-japan.com)

(3) エントリーの変更 エントリー済の人馬内での交代・変更は、令和3年10月21日(木) 14:00まで受け付ける。但し、出場クラス変更の申し出は受け付けない。

#### 12. 登録料・参加料

(1) 馬匹登録料(厩舎使用料を含む) 1頭につき 15,000円

(2) 選手参加料

- ・第1~2競技(選手権競技/CCI2\*-L競技) 1回の出場につき 35,000円
- ・第3~8競技 1回の出場につき 30,000円
- ・第9~11競技 複合馬術競技 1回の出場につき 20,000円

(3) 登録料・参加料は下記口座に、申込締切日までに振り込むこと。

振込先 : 三菱UFJ銀行 本店(普) 2427336

総合馬術本部実行委員会 公益社団法人日本馬術連盟

※今年度より振込先口座が変更になっています。ご注意ください。

(4) 一度納入された各種料金は、競技に出場しない場合でも返却しない。

ただし、主催者側の都合により競技を取りやめた場合は、この限りではない。

(5) 選手参加料の内2,000円は、任意のオリンピック協賛金とする。

#### 13. 宿泊

(1) 山梨県馬術競技場内のホースマネージャー棟は現在使用不可のため、グルームの宿舎は各自で手配すること。

(2) 選手、一般の宿舎は、各自で手配すること。

#### 14. 防疫

(1) 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。

馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。

- ・基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから21日以上・2ヵ月以内に2回目のワクチン接種を行い、その後、7ヵ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
- ・競技場へ入厩する6ヵ月+21日以内に補強接種(または基礎接種の2回目)を受けていなければならない。
- ・2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬匹については、基礎接種の後の最初の補強接種は1年以内であれば可とする。

(2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。

- (3) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3ヵ月）の馬匹は出場できない。
- (5) 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

#### 15. 参加馬の入厩および退厩

- (1) 入厩期間は令和3年10月21日(木)～24日(日)までとする。
- (2) 期間外に滞在を希望する場合は、事前に山梨県馬術競技場と打合せを行ない申請すること。
- (3) 入厩後直ちに馬匹の健康手帳乗馬登録証を大会本部に提出し、馬番号表を受取ること。尚、不備がある場合は入厩できない。

#### 16. 馬糧・敷料

- (1) 馬糧は各自が持参し、退厩の際は全て持ち帰ること。
- (2) 敷料はおが粉とする。（藁は使用不可）

#### 17. ナショナル・プログレスチームメンバー

ナショナルチームおよびプログレスチーム規程による。

#### 18. プリーフィング

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、配布物、掲示、メール、SNS等で行なう。

#### 19. ホースインスペクション（第1～3競技）

- 第1回 令和3年10月21日（木）15:00から行なう。
- 第2回 令和3年10月24日（日）

#### 20. ドーピング検査

今大会に出場する人馬に対し、ドーピング検査を行う場合がある。  
なお、人馬のドーピングコントロールに関しては、各自の責任において管理すること。

#### 21. その他

- (1) 競技場内における馬匹の管理責任者は、出場選手とする。
- (2) 資格を誤って申し込んだ場合は出場できない。期間中に発見された場合は失格としそれ以後に実施される競技には出場できない。
- (3) 出場順番は本大会実行委員会が抽選により決定する。
- (4) 参加申し込みが少数の場合は、その競技を中止することがある。
- (5) 参加馬の厩舎は、本大会実行委員会が準備する。
- (6) 仮眠所および厩舎地区での火気の使用を禁止し、禁煙とする。
- (7) 馬運車および一般車両の移動・駐車は、主催者と山梨県馬術競技場の指示に従うこと。
- (8) 厩舎地区およびその周辺は、参加団体の自主管理とし、貴重品の管理には十分注意すること。
- (9) 参加選手は、各自何らかの傷害保険に加入していること。

- (10) 大会期間中の万一の事故に対して応急処置は講ずるが、主催者および実行委員会はその責めを負わない。
- (11) **山梨県馬術競技場**の利用心得を順守すること。
- (12) 大会実行委員会からの注意勧告に対し、改善が見られない選手、団体については失格となる場合がある。
- (13) 参加選手は野外騎乗中、自身のメディカルカードを外から見えるところに携帯して走行すること。
- (14) 参加馬匹は大会期間中、競技会場内（厩舎以外）では馬番号札を必ず着用すること。
- (15) ランキングポイントについては総合ランキング表による。
- (16) 大会実行委員会が設定する新型コロナウイルス感染症感染拡大予防措置の指針を遵守すること。